【2019年度千葉・県民芸術祭】
～文化でつなぐ千葉のちから～
第６１回千葉県俳句大会のご案内

本年も秋に開催する千葉県俳句大会の作品を募集します。

東日本大震災から８年経ちました。復興への道程は未だ道半ばですが、一方では希望の光である東京五輪・パラリンピックも１年後と迫ってまいりました。俳句は四季のある美しい日本に生まれ育った、日本独特の世界に誇る文化です。この俳句の素晴らしさを皆で育み、拡げて行こうではありませんか。

当協会では、俳句の裾野を拡げる為、４年前からジュニアの部を設けました。この分野も含め、昨年にも増して多くの皆様の御投句を頂けますよう、御協力を宜しくお願い申し上げます。

2019年４月

千葉県俳句作家協会
会　　長　能　村　研　三
実行委員長　増　成　栗　人

俳句大会開催要領

趣　　旨　県内俳句作家の資質の向上と相互の親睦を図ると共に、本県を俳句の活動拠点とされている方々にも御参加を頂き、県民文化の普及発展に資するものです。

作品募集について

１．一般の部

募集作品　雑詠　２句１組　（投句作品は、自作で未発表のものに限ります。
投句は何組でも可で、組単位に採点、授賞致します）

応募資格　千葉県内を俳句の活動拠点とされている方。

締　　切　**2019年7月20日（土）（当日消印有効）**

出 句 料　一組　1,000円　投稿に添付（なるべく定額小為替でお願いします）

送 付 先　〒263-0024　千葉市稲毛区穴川２－２－12　平岡　育也 方
千葉県俳句大会・一般の部事務局（電話043-251-7284）

特別選者（記念講演あり）　今井　　聖（俳誌「街」主宰・俳人協会理事）

選　　者　千葉県俳句作家協会役員（予定）

秋尾　敏・荒木　甫・荒木　洋子・飯田　晴・石井紀美子・石橋みちこ・小野　正之
加藤　峰子・川合　憲子・川崎　直子・北川　昭久・楠原　幹子・久保　砂潮・倉岡　けい
小林　良作・三枝かずを・三枝　青雲・佐藤　映二・塩野谷　仁・すずき巴里・菅谷たけし
染谷　卓・髙橋　健文・田所　節子・谷本　元子・外丸　和弘・中村　世都・能村　研三
稗田　寿明・平岡　育也・藤岡　貞夫・藤田　考成・細根　　栞・前北かおる・増成　栗人
松本よし彦・水見　壽男・実籾　　繁・村上喜代子・望月　百代

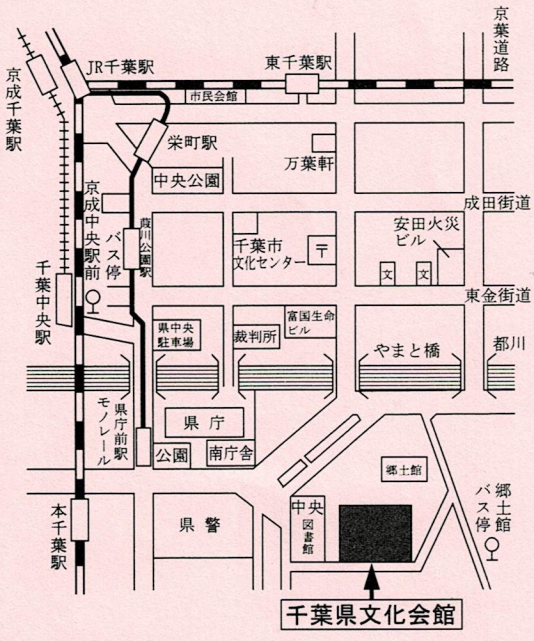
（敬称略 五十音順）

2．ジュニアの部

募集作品　雑詠　１句（投句作品は、自作で未発表のものに限ります）
応募資格　千葉県の小・中学校に在籍の児童・生徒
締　　切　**2019年7月31日（水）（当日消印有効）**
出 句 料　無　料
送 付 先　〒270−0007　松戸市中金杉２−78　　髙橋　健文 方
千葉県俳句大会・ジュニアの部事務局（電話047-713-6495）
選　　者　千葉県俳句作家協会役員（有志）

大会について

期　　日　2019年10月13日（日）午前９時30分受付（16時半終了予定）
会　　場　千葉県文化会館（小ホール）千葉市中央区市場町11番２号
主　　催　千葉県、千葉県俳句作家協会
後　　援　千葉県議会、千葉県教育委員会、千葉市、千葉市議会、千葉市教育委員会、
千葉市文化連盟、千葉市観光協会、千葉日報社、千葉テレビ放送、
千葉県芸術文化団体協議会
次　　第　事前出句による俳句会の表彰（一般：11時、ジュニア：11時）
当日句（席題当日発表２句、投句締切11時、句会13時30分より）
当日投句料 1,000円頂きます。
賞　　品　千葉県知事賞、千葉県議会議長賞、千葉県教育長賞、千葉市長賞、
千葉市議会議長賞、千葉市教育長賞、千葉市文化連盟会長賞、
千葉県俳句作家協会長賞、千葉日報社賞、千葉市観光協会長賞、
千葉テレビ放送賞、千葉県芸術文化団体協議会長賞、その他多数
註：入賞された方で欠席の場合、賞品の郵送は致しませんのでご了承ください。
（代理受賞は可）



交通案内

・ＪＲ千葉駅前より　京成バス⑦大学病院ゆき乗車約10分
郷土館前下車徒歩２分
・ＪＲ本千葉駅より　徒歩約10分
・京成千葉中央駅より　徒歩約20分
・モノレール
ＪＲ千葉駅より県庁前駅ゆき乗車５分　徒歩５分